

### 自治会の助成について

文書配布委託料の廃止に伴い、一部自治会では名目を変え補助金の上乗せと捉えて役員報酬の増額に充て、補助金の適正使用を疑問視しています。持続可能な自治会運営を目指すうえで適正な会計処理は大変重要です。役員報酬等も含め今後の状況について、文化市民局長にお尋ねします。

文化市民局長  
答弁

町内自治振興補助金は自治会活動の支出に使われ、役員報酬についても各自治会が独自に設定し、額に大きな差異があることは理解しています。自治会の透明性と信頼性が重要であり、適正な会計処理の推進と標準的なガイドラインの策定について努力します。

### 鶯川河川改修及び桜木・花立地区浸水対策について

地域の課題として、鶯川の河川改修状況と桜木・花立地区の浸水対策の進捗について尋ねます。集中豪雨による水害が増加し、秋津小学校西側では鶯3号橋の掛け替え、管理道路への対策、桜木・花立地区では浸水被害が頻繁し、上流域での道路冠水で交通機能に支障をきたしています。改修は時間を要しますが、1日も早い浸水解消を願っています。都市建設局長に改修状況と浸水対策についてお尋ねします。

都市建設局長  
答弁

鶯川においては、河道拡幅や鶯川調整池の増設など治水対策を推進し、鶯3号橋の完成を今年度末に予定しています。隣接の管理用道路についても地域の声を尊重して整備方針を決定します。桜木・花立地区では雨水バイパス管の整備に着手しています。下流区間の整備にも取り組み、概ね5年で完成を目指します。

#### 下水道浸水対策事業の概要(鶯川第2排水区)

熊本市河川課

##### ◆事業の背景

鶯川第2排水区(東区桜木・花立地区、流域面積112.2ha)は、現況管渠の排水能力が不足しており、また鶯川調整池の貯留機能を有効に活用できていないことから、25mm/h程度の降雨で浸水が発生する状況。

##### ◆浸水対策の概要

浸水原因を踏まえ、以下の対策を実施予定。  
・鶯川調整池分水施設整備  
・鶯川第2排水区内の管渠改修

##### ◆対策効果

時間最大60mm(5年確率降雨)の降雨まで対応できる計画であり、浸水シミュレーションにより整備効果を確認。対策施設を整備することにより、被害が大きい浸水エリアの被害軽減が可能となる。



概ね5年で完成を目指す鶯川第2排水区

### 地下水問題について

TSMCの工場建設に伴い地下水採取に関して1日約8,500トンの計画があります。地下水かん養対策が必要ですが、かん養量を大幅に増やすのは難しい状況です。地下水かん養対策として草原の活用が期待されます。白川中流域には今後もIC工場などの進出が予想されるため、地下水の収支バランスを維持するためにも、草原を活用した地下水かん養対策の検討が重要です。環境局長に今後の対策についてお尋ねします。

環境局長答弁

新たな地下水かん養対策について、TSMCなど半導体関連企業の進出により地下水採取量の増加が予想され、採取とかん養の収支バランスの調整が重要です。草原の活用については、ススキなどがかん養に寄与する可能性があります。具体的な計算方法が確立されていないため、環境省などと協力しながら検討を進めます。

### 違法政治活動用立て看板及び違法屋外広告物の現状認識の対応について

交付された証票が貼られていない違法と思われる政治活動用立て看板の現状認識と対応について、選挙管理委員会事務局長に、次に「広告用違反屋外広告物」の現状の認識とその対応については、都市建設局長に、最後に違反看板や広告物に対する市民からの情報提供を地域活動として「くまもとポイント事業」の対象としてはどうか、文化市民局長にお尋ねいたします。

選挙管理委員会  
事務局長答弁

証票が貼られていない政治活動用の立て看板が存在することは認識しており、情報提供があった場合、現地確認を行い、公職選挙法に抵触する場合は関係者に連絡し是正を依頼しています。また、本年12月の証票の有効期限更新時には、法令に基づき、詳細な説明を行いながら証票を交付する予定です。

都市建設局長答弁

許可している屋外広告物は約3万個件、違法広告物など多くの屋外広告物が存在、継続的に景観向上や公衆への危害防止に努めたい。

文化市民局長答弁

くまもとポイント事業の対象となる活動について、今後幅広く検討します。



熊本市議会議員  
東区

ふじやま英美事務所

〒861-2102 熊本市東区沼山津3-3-15

TEL096-365-8777

FAX096-367-0036